

令和2年度

決算報告書

第3期

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

公立大学法人 公立小松大学

令和2年度 決算報告書

公立大学法人 公立小松大学

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	
収入				
運営費交付金	1,171,368,000	1,171,019,231	△ 348,769	
学生等納付金	596,754,000	547,706,500	△ 49,047,500	(注1)
受託研究等収入	18,000,000	27,052,800	9,052,800	(注2)
補助金	4,300,000	3,510,473	△ 789,527	(注3)
財務収入	20,000	31,588	11,588	
雑収入	23,558,000	20,062,215	△ 3,495,785	(注4)
承継資金財源	26,000,000	0	△ 26,000,000	(注5)
計	1,840,000,000	1,769,382,807	△ 70,617,193	
支出				
業務費	1,472,000,000	1,351,801,020	△ 120,198,980	
教育研究経費	342,000,000	278,219,230	△ 63,780,770	(注6)
受託研究等費	16,000,000	26,197,143	10,197,143	(注7)
人件費	1,114,000,000	1,047,384,647	△ 66,615,353	
一般管理費	367,900,000	336,952,627	△ 30,947,373	
財務費用	100,000	0	△ 100,000	
計	1,840,000,000	1,688,753,647	△ 151,246,353	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 高等教育無償化による授業料・入学金の減免により、49,047,500円減少しました。
- (注2) 受託研究等の実績の増加により、9,052,800円増加しました。
- (注3) 補助金の実績の減少により、789,527円減少しました。
- (注4) 学生寮使用及び施設貸付料の減少により、3,495,785円減少しました。
- (注5) 人件費等の減少により、承継資金は活用しませんでした。
- (注6) 予算額に授業料免除分を奨学費として費用計上していたことにより減少しました。
- (注7) 受託研究等の実績の増加により、10,197,143円増加しました。

○ 損益計算書との差異について

- (1) 決算報告書では固定資産取得額が支出に含まれ、かつ、減価償却費が支出から除かれています。
- (2) 損益計算書では一般管理費で支出した賃借料や水道光熱費等について、教育経費等と按分し計上されています。
- (3) 損益計算書では、授業料減免額が収益計上され、また、奨学費として費用計上されますが、決算報告書では、収入支出とも計上されません。